

令和7年1月吉日

各厚生局担当課（室）
各都道府県介護保険担当課（室）
各市町村介護保険担当課（室） 御中



地域包括ケア人材教育支援センター
センター長 金田嘉清

「アジャイル型地域包括ケア政策共創プログラム 2024」成果報告会 「成功の好循環が生まれる政策形成の秘訣」開催のお知らせ

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

学校法人藤田学園 藤田医科大学地域包括ケア人材教育支援センターは、令和6年度厚生労働省老人保健健康増進等事業「地域包括ケアシステムの深化・推進に向けた市町村の地域デザイン力を高める共創コミュニティによる支援に関する調査研究」の一環として実施いたしました「アジャイル型地域包括ケア政策共創プログラム 2024」の成果報告会として、すべての自治体を対象とする公開講座を開催いたします。

昨今、8050世帯や身寄りのない高齢者など、複雑な福祉的課題を抱えたケースが多くなっており、対応に苦慮されている自治体も多いかと存じます。本プログラムではそういった多様な悩みを抱えた10自治体を支援しました。その成果を報告させていただきます。

Zoom ウェビナーにて開催し、参加自治体のうち3～4自治体の成果報告と参加自治体へのインタビュー、本プログラムメンターによる対談を予定しています。

地域包括ケアシステム構築が2025年を目途とされており、さまざまな支援プログラムがありますが本プログラムの特徴や雰囲気を見ていただける機会です。参加登録をお待ちしております。

敬具

参加自治体

青森県平内町	福島県須賀川市	福島県喜多方市	新潟県阿賀野市	新潟県田上町
長野県箕輪町	愛知県東海市	島根県安来市	島根県邑南町	広島県福山市

記

1 成果報告会「成功の好循環が生まれる政策形成の秘訣」

(1) 開催日時 令和7年2月10日(月) 13:30-17:00

(2) 参加方法 オンライン (Zoom ウェビナー)

(3) 概要

○主催者挨拶

○厚生労働省挨拶

○事業説明・報告

○プログラム参加自治体の成果報告・インタビュー

成果報告は3～4自治体を予定

○総合討論

モデレーター：三原岳氏

(ニッセイ基礎研究所ヘルスケアリサーチセンター 上席研究員)

パネリスト：プログラムメンター

○閉会挨拶

(4) 申し込み方法 令和7年2月7日までに下記からご登録ください

(期日を過ぎてのご登録、ご参加の場合は当日資料配布となります)

https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN_IDOpoQsGQ9eeh4iVd_De2A



(5) お問い合わせ

藤田医科大学地域包括ケア人材教育支援センター (藤田医科大学地域包括ケア中核センター内)

担当:野々山 メールアドレス:agile@fujita-hu.ac.jp TEL:0562-93-3707(月～金 9:00-17:00)

【参考】

当プログラム HP

<https://www.fujita-hu.ac.jp/~chuukaku/kyouikushien/agile/index.html>



令和6年度 HP

https://www.fujita-hu.ac.jp/~chuukaku/kyouikushien/agile/r6agile_program/index.html



(プログラム開催レポート)

https://www.fujita-hu.ac.jp/~chuukaku/kyouikushien/agile/r6agile_program/programreport-r6/index.html



以上